<u>奨学金一覧(HP掲載)</u> (2024/1/9~)

応募方法	締切	名称	募集人数	種別		要件等
個人応募	制限なし	大学生協学業継続奨学金	なし	給付	一括:12万円	・扶養者が死亡したため、学業継続が経済的に著しく困難であることとする。 ・扶養者死亡後原則として6ヶ月以内の応募であること。ただし、学籍取得前の扶養者死亡の場合は応募できないものと する。
個人応募	2026/2/2~2026/4/3	<u>キーエンス財団2026年度奨学金</u>	学部1年:若干名	給付	月額10万円	・2026 年 4 月に日本の大学に入学する者 ・2026 年 4 月 1 日現在、20 歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者
個人応募	2025/10/1~2025/11/14	<u>キーエンス財団</u> 貸与奨学金返還支援	学部 4 年:若干名	_	JASSOの返還総額の 50%を一括で返還 (ただし、最大 240 万円まで)	・2026 年 3 月に日本の大学を最短修業年限にて卒業する見込みがある者 ・2025 年 4 月 1 日現在、23 歳以下である者 ・JASSO の貸与奨学金を受けている者 ・返還期限猶予の対象者は除く。 ・当財団の 4 年間給付型奨学金を受けたことがない者 ・在籍大学が当財団からの求めに応じ選考に必要な情報を提供することに同意できる者 ・勉学に励み価値ある大学生活を送っている大学生
個人応募	2025/11/1~2025/11/30	<u>一般財団法人高久国際奨学財団奨学金</u>	院(前期・後期):若干名	給付	月額7万円	・大学院に在籍し日本国籍を有する学生。 ・令和8年4月時点で日本の大学院博士後期課程在籍または、令和8年4月以降の入学が許可されており、在学証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者。 ・令和8年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ・指導教授の推薦を受けた者。 ・本奨学生となった場合、他の奨学金や助成金等を受けないこと。(博士課程を対象とした公的な支援制度『日本学術振興会・特別研究員』等も併給不可。但し貸与型奨学金は併給可。) ・月例会(月に1回、土曜日)、財団の定めた行事に必ず出席できる学生。*月例会及び行事への出席は奨学生の義務です。出席できない場合はいかなる理由でも奨学生の資格が取り消しになる場合があります。
個人応募	2025/9/1~2025/12/5	一般財団法人生涯学習開発財団奨学金	院(前期・後期):若干名	給付	年額50万円	・50歳以上(性別、国籍、所属を問わない) ・日本国内在住者 ・日本国内の大学で博士課程在籍者、もしくは論文博士号取得希望者
個人応募	2025/10/31	田中孝典記念奨学金	学部3年:若干名	給付	年額48万円	・日本国籍を有すること ・国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生であること ・応募締切日時点で年齢25才以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること
個人応募	2025/10/17	<u>篠原欣子記念財団一般奨学金</u>	学部1・3年:若干名	給付	月額45,000円	・社会福祉系国家資格または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる大学の学部・学科等に在籍する1年生。ただし、4年制大学の場合は、3年生も可能とする。 ・応募時点で、上記の資格または免許状を活かして、将来、社会福祉施設または幼児教育施設等での就業を志望している者。 ・家計支持者の所得について以下の基準にある者。 令和7年度(令和6年1月~令和6年12月)の市区町村発行の所得を証明する書類に基づく家計支持者(申請者の生活を支える収入を得ている人)の所得の合計が1,000万円以下であること。または、家計支持者とその配偶者の所得の合計が1,300万円以下であること。

個人応募	2025/11/14	篠原欣子記念財団期間限定奨学金	学部1~4年:若干名	給付	月額15,000円	・社会福祉系国家資格または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる大学の学部・学科等に在籍する修業年限以内の学年の者。 ・応募時点で、上記の資格または免許状を活かして、将来、社会福祉施設または幼児教育施設等での就業を志望している者 ・家計支持者の所得について以下の基準にある者。 令和7年度(令和6年1月~令和6年12月)の市区町村発行の所得を証明する書類に基づく家計支持者(申請者の生活を支える収入を得ている人)の所得の合計が1,000万円以下であること。または、家計支持者とその配偶者の所得の合計が1,300万円以下であること。 ・外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者のいずれかの在留資格を有する者。例外として留学の在留資格で、大学学長(校長)または指導教授(担当教諭)の書面による推薦を受け、各大学(各学校)の学生課経由での応募ができる場合は、応募を可能とする。(大学または学校単位で1名まで/応募書類に推薦書を添付) ※留学の在留資格の方で応募希望の場合は、10月27日までに学生・キャリア支援課までご相談ください。
個人応募	2025/10/26	<u>吉川徹財団奨学金</u>	学部1~3年:若干名	給付	年額36万円	・将来ITエンジニアまたはWEBデザイナーとしてキャリアを築くことを希望としている勉学意欲があり優秀な大学生・応募時点で学部1~3年生の方 ・ 応募締切日時点で年齢25才以下であること
個人応募	2025/10/31	<u>鎌田記念財団奨学金</u>	学部・院(前期・後期):若干名	給付	年額36万円	・日本国籍を有し、学資の援助をすることが必要であると認められる者 ・将来社会的に有益な活動を目指す者 ・学業成績が優秀であること(下記に該当すること) ・在校生の場合、大学・専門学校入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること ・新入生の場合、高等学校等における評定平均が3.5以上であること ・高等学校卒業程度認定試験の合格者であること (4) 下記のような物流・ロジスティクスに関する科目を履修できる学部・学科に在籍していること ●主な物流・ロジスティクス関連の科目 Dロジスティクス特殊研究講義、IoTロジスティクス実践講座、Mロジスティクス研究1・2 演習、Mロジスティクス研究1・2 講義、SCM論(サプライチェーンマネジメント論)、グローバル・ロジスティクス I・II、グローバルロジスティクスと海運、グローバルロジスティクスと貿易、グローバルロジスティクス論12、サプライチェイン・マネジメント特論 など
個人応募	2025/12/19	一般財団法人荒井芳男記念財団奨学金	学部1~4年:若干名	給付	年額20万円	・2025年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者(現時点で大学院生は除く)2026年4月1日から大学院へ進学される方は基本的にご応募いただけません。一方応募人数にもよりますが、低所得者の救済措置として応募を許可する場合もあります。その際は「事前審査表」と「合格通知書」を提出していただきます。2026年4月1日から就職される場合はご応募出来ませんので予めご留意下さい。・学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系である者(生命化学、生物科学、薬学等除く)・2025年4月1日現在、23歳以下である者・2025年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者・最短修業年限にて卒業の見込みがある者・最短修業年限にて卒業の見込みがある者・過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者(支給は一度限り)・当財団の奨学生ではない者・学業優秀であり、品行方正である者・経済的支援を必要とする者(両親不在、母子家庭、他経済的な理由により学費の支弁が困難である世帯等)・当財団が定める報告書を期日までに提出できる者